

支援 センター だより

活力あるまちづくりを進める活動の拠点として

栄町住民活動支援センター

12

2面…ちば県民活動 PR 月間 2013
福島にお米を送りました！
3面…おじゃまします
「栄町古文書学習会」
4面…インフォメーション

2013 No.136

＝支援センター事業＝

【犯罪から守るために】

あなたはどうしますか？

「私は絶対 大丈夫!？」 詐欺の手口と防止について

日時：12月5日（木）

13：30～15：00

場所：ふれあい交流室（ふれあいプラザ1階）

内容：詐欺の手口と防止について

- ・ショート劇 けやき劇団（けやきの会）
- ・講義 成田警察署生活安全課 龍警部補

メディアでは毎日のように多様な「詐欺」が報じられ、高齢者が高額な詐欺に関わる事件が発生しています。栄町も高齢者や夫婦二人住まいの方が多くなっています。そこで、成田警察署の方から詐欺の手口と防止についてお聞きし、犯罪から守るために、参加者はもとより高齢者や困っている人に対してともに助け合う地域にしていきたいと思います。

知ってる?! 栄町

「はっけよい のこった！」

江戸時代ただ1人の栄町出身幕内力士桂野勇吉について生涯学習課の荒井さんにお話を聞きました。江戸時代には、歌舞伎や相撲が人気で当時活躍していた

桂野勇吉についても錦絵があります。木塚にある墓石を見に行きました。思っていたよりも小さく、刻まれている文字がよく分からなかったです。荒井さんによると、突然病に襲われ大好きな相撲界を離れなければならなかったそうです。もし、病に襲われなかったら大関になっていたのかもしれないといわれています。栄町に残されていた古記録から、天保10年2月須賀村で江戸相撲の興行が行われていることが分かりました。須賀村・宝寿院境外堂虚空蔵堂に行きました。そこは、昔相撲をやっていた場所と言われているようです。当時、使われていたと思われる相撲板番付がありました。全く文字が、読めなかったです。「大」の文字しか読み取れませんでした。

大正時代の力士「雲嵐大五郎」の墓石も見に行きました。とても大きい墓石があり、現在も白鵬などが活躍している相撲部屋の宮城野と刻まれ、すごく期待されていた力士だったということが分かりました。相撲は国技ですが古事記にも記載され古墳時代に少しぽっちゃりした埴輪も見つかっているそうです

桂野勇吉より170年後、栄町から幕内力士舛ノ山関が登場しました。今回、お話を色々聞いて幕内力士になるまで大変だなと思いました。応援したいと思います。



桂野 勇吉の墓石

桂野 勇吉の錦絵

成田山霊光館所蔵



栄町立栄中学校職場体験

中学生広報 NO.1 取材日：10月10日